

# ICT活用レポート！

第(5)学年 (図画工作)科 単元名「あんなところがこんなところに見えてきた」での実践		
項目	内容	
ICT活用の場面	作品完成後にカメラで写真を撮る。 その写真を発表ノートで共有し、鑑賞する。	
使用したICT機器	タブレット端末、テレビ (スカイメニュー「グループワーク」「発表ノート」)	
具体的な方法	普段見ている校舎内の風景を別の風景に作り替えたあとに、その風景を写真に撮る。その後、その写真を発表ノートに貼り付けグループでの鑑賞会を行い、お互いのページによかったところのコメントを入力する。	
成果と課題	○成果	△課題
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教室内だけではなく、校舎内も活動場所に選んでいたため、完成したタイミングで写真に撮ることができた。</li> <li>・活動場所がたくさんあるので、実際に見て、感想を…とすると大変だが、写真データを共有することで、たくさんの友だちの作品をみることができた。また、コメントを入れることができるので、リアルタイムで友だちの感想を見ることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お互いの作品(表現した世界)を実際に見ることも大事であり、全員分見て回るという時間を確保しないといけないと思った。(写真だけでは伝わらない。)</li> </ul> <div data-bbox="981 1048 1452 1294" data-label="Image"> <p>The image shows a digital presentation board. On the left is a drawing of a staircase with a red object on it. On the right, there are several text boxes with Japanese text. Below the drawing, there are labels: '↑作品/タイトル' and '↑友だちコメント'.</p> </div>
感想や改善策	写真を撮って交流(共有)することを伝えていたので、どの角度から取ると自分の作品の世界が伝わるのかこだわる児童もおり、楽しんで活動する姿が見られた。	